

民生委員・児童委員による高齢世帯やお一人暮らしの方への見守り活動

*戸別訪問

毎月、健康チェックシートをお届けし、世間話などしています。



*あんしんカード貼付推進

急病や事故などの緊急時に備え、貼付をお願いしています。最新の情報でお願いします。7年度は黄色です。

氏名		生年月日	年	月	日
氏	名				
住	所	()			
かかりつけ	医院	()			
治 療 名		服用薬			
かかりつけ	医院	()			
治 療 名		服用薬			
緊急連絡先氏名	(続柄)	()			
緊急連絡先氏名	(続柄)	()			
担当民生委員		()			
勸興校区社会福祉協議会 (〒23-6303 勸興公民館内)					
救急車・火事 119番		警察110番			

あつまれ水曜

毎月第1水曜日の午前中に開催、校区7団体がそれぞれ工夫をこらした催し物、ニュースポーツ、ゲーム大会、講話や物づくりで楽しい一時を過ごしています。



元気アップ

毎週水曜日の午後開催、筋力トレーニング、お口の体操から始まり、脳トレ、ふまねっと(歩行訓練)、講話など生き生き健康づくりで、介護(認知)予防をしています。



研 修

勸興校区民生児童委員協議会と合同研修 (1月20日)

今年度は、鳥栖市社会福祉協議会にお伺いしました。居場所づくりの一環として、引きこもり支援の状況を聴き、地道に丁寧に根気強い取り組みに感心しました。



校区(地区)社会福祉協議会会長会先進地視察 (1月16日~17日)

会長会の研修は27名の参加でした。1日目は大分市社協、春日校区と金池校区の取り組み状況を聴き、2日目は佐伯市の一般社団法人「とんとんとん」の活動状況や事業所を見学しました。どちらも、とても参考になりました。

ご寄付のお礼

田崎 龍之介 様

からご寄付を頂きました。

厚くお礼申し上げます。

勸興校区の福祉事業に大切にに使わせていただきます。

義援金のお礼

(みなさまの善意に感謝します。)

・4月~9月 能登半島地震災害募金

¥23,592-

の義援金が集まりました。日本赤十字社佐賀県支部を通し送りました。

発 行 勸興校区社会福祉協議会
事務局 〒840-0814 佐賀市成章町1-8 (佐賀市立勸興公民館内) ☎ 0952-23-6303

勸興社協だより 令和6年度 No.2

令和6年度も事業計画に沿った活動を行うことができました。ひとえに皆様のご支援とご協力に感謝しております。

来年度も、重点目標の「校区社協の認知度を高めていきたい」を継続して進めていくと共に本年度の事業を中心に世代間交流の場の充実に努めていきたいと思っております。

今後とも、ご支援とご協力をお願いいたします。「勸興皆一家」

勸興校区社会福祉協議会 会長 島 崎 敏 江

健康いきいき講座 「がんのお話」 (3月8日)

~そもそもヒトはなぜ「がん」になるのか~

今回も、校区にお住まいの佐賀大学医学部末岡栄三朗教授にお話ししていただきました。

穏やかでわかりやすい口調で誰にでもわかるように説明してくださいました。がんの話は皆さんが関心のあることで、熱心に耳を傾けられていました。



がん罹患の現状
がんってどんな病気
がんが発生する仕組み
がん医療の進歩
がんと老化
がんとの共存



講座参加者の声

- ・ 殆ど話が分かりやすく、初めて知ったこともあり参考になることが多くあった。
- ・ 環境によって病気になる可能性が高いということが解り、日常生活の仕方が大事なことが理解できた。
- ・ 未だがん検診に行ったことがなく勇気がありませんが、先生のお話をお聞きして、受診しようと思いました。
- ・ 昔と違って、今はお薬がとても良いと聞き安心しました。
- ・ 講演会の参加は初めてで、よく勉強できました。やはり男性が少ないようでした。専門的だったがわかりやすかった。
- ・ 私は「がん」と友達です。口では「がん」と友達よと言えるのですが、活字で「がん」という字は見たくないです。友達になって10年以上になりますが、一生友達として生きていきます。
- ・ お話を聞き本当に良かったと思いました。病気に対して前向きに考えられると思いました。
- ・ 今回も内容の濃い解りやすいお話に重ねて感謝します。次回も楽しみにしています。
- ・ 今まで聞いたがんに関するはなしのなかでいちばんなっとくできるお話はなしでした。やわらかな語り口でとても説得力を感じるの、講師の人柄だと納得しました。参加して良かったです。ほか

(「助けあい・支えあい」の地域づくり事業)

校区サロン「ふれあいの集い」

(10月31日)

会場：ロイヤルチェスター佐賀

75歳以上のお一人暮らしの方々の集い、有明笑スボ座の佐賀弁を生かしたコントに大いに沸き笑い、今はあまり使われなくなった佐賀弁に懐かしさを覚え、会話が弾んでいました。三味線に合わせ「おりきんばっちゃん」(佐賀を代表する民謡)の合唱もあり、おいしい食事をいただきながらの談笑と楽しいひとときを過ごしていただきました。いつも、会場を提供いただきありがとうございます。



地域福祉交流祭 (まちの駅)

(12月14日)

恒例のお祭り、今年も200人を超える参加で、子どもたちへのクッキー等のプレゼントから始まり、町区の皆さん(自治会)のおいしいお汁粉、具たっぷりの豚汁、大きなおでん(ヘルスメイト)、評判のカレー(カレースタッフ)。今回は、お持ち帰りなしでしたが好評で短時間で売り切れとなりました。多くの方に募金に協力いただきました。ありがとうございました。

その他にも能登半島地震被災地のパネル展示、勧興小の可愛い小物並びにみのり作業所の新鮮な野菜の販売、人権擁護委員・行政相談のコーナー、お巡りさんとの交流、遊びの広場のゲームなどなど老若男女でおおいに賑わいました。



(年末年始地域福祉交流事業)

年末年始地域福祉交流事業

お一人暮らしの方への年賀状 (11月29日)

もぐら打ち・ほんげんぎょう (12月22日)

勧興小学校の5・6年生が高齢者の方々203名に新年のご挨拶のハガキを書きました。



もぐら打ちで町内を回った後、勧興小グラウンドで、組み上げられた櫓に、持ち寄ったしめ縄やお札を入れ、火を付けて一年の無病息災を願いました。そのあと、美味しいお餅に舌鼓を打ちました。



年末年始地域福祉交流事業は、 歳末助けあい共同募金の一部配分金で実施しました。

今年度は、12月14日の地域福祉交流祭で56,327円の募金を頂きました。また、個別募金と合わせ下記の法人・事業所から協賛募金をいただきました。ご協力ありがとうございました。

飯盛医院	小林耳鼻咽喉科	(有)久保薬局	栗山医院
佐賀市交通局	(株)佐賀玉屋	(株)佐電工	高取(株)
中央クリニック	中尾医院	永浜眼科	八幡神社宮司 江頭広宣
服部歯科医院	藤川病院	もやいネット医療共済さが生活協同組合	

ちょこっとカフェ (まちの駅に開設)

年齢に関係なくどなたでも、気になること、話したいこと、世間話や相談事など、気軽におしゃべり(相談)いただける場所を開設しています。今年度、一人暮らしの不安や介護の認定などの相談がありました。

